

四万十市「東の玄関口」で花植え作業などを行いました！！

○令和4年6月17日(金)、四万十市古津賀地区において、VSP(ボランティア・サポート・プログラム)登録団体を中心とした国道の清掃・花植え作業を行いました。

○この取り組みは、古津賀国道花の会・西原^{さいばら}会長が中心となり、平成14年から毎年春と秋に行っているもので、今回で21年目を迎えました。

○当日は、梅雨の合間の日差しがのぞく中、約100名の方が参加し、幡多農業高等学校の生徒さんが丹精こめて育てた「マリーゴールド」や「サルビア」など約3,000ポットを沿道の花壇等に植えました。

○参加者の皆さんの植えた花によって、国道沿いが華やかになり四万十市の「東の玄関口」として、素晴らしい景観となりました。



高知県四万十市

四万十市古津賀地区



参加者の皆さん



説明する西原会長



国道の清掃作業



花植え作業